

講演 演題 『薬の歴史と伝統』

本館メインホール 13:00~



生き物文化誌学会会長 財団法人進化生物学研究所 湯浅浩史先生

病気になると薬を飲みます。病気によって使う薬が異なります。動物は薬を知りません。人はどうして薬を見つけたのでしょうか。映画ハリーポッターの魔法の学校の2年生の授業で、引き抜くと悲鳴をあげるマンドラゴラという薬草を植えかえるシーンがありました。魔法使いや呪術師が試行錯誤して開発された薬もあります。また、民間で経験から見いだされたのも少なくありません。世界の民族の薬の歴史と伝統を比較しながら話します。

TEMPORARY TIME TABLE OCT. 5th 2013

*内容が変更される場合があります。当日、情報をご確認ください。

本館 メインホール	新館	百年記念館	第2新館	薬用植物園	医薬研 ラウンジ	歴史資料館
12:30	12:30~ 受付開始					
13:00	13:00~ 講演『薬の歴史と伝統』 生き物文化誌学会会長 財団法人進化生物学研究所 湯浅浩史先生 	13:00~ 研究室見学 中・高校生対象	13:00~ 実験 アトラクション Part 1 ・漢方研究部 ・薬学研究部 ・薬理研究部 ・植物化学研究部 ・有機化学研究部 ・アロマセラピー研究会	13:00~ 実験 アトラクション Part 2 ・聴診器体験 ・研究施設見学 「調剤実習室」 「無菌製剤室」 「モデル薬局」	13:00~ 薬草スタンプリリー 〔漢方研〕	13:00~ 星製薬(株)と星薬科大学の歴史資料展示
14:00	~14:00 14:05~14:15 E.アンサンブル演奏 休憩: 5分					
14:30	14:20~ ドイツ大使館後援 第1回 科学コンテスト ~星一誕生140年記念~  主催者挨拶 星薬科大学学長 田中隆治 共催者挨拶 品川区長 濱野健雄 後援者挨拶 ドイツ大使 14:30~ プレゼンテーション 小・中学生らによる5つの科学チームが、研究成果を発表。(20分×5チーム) ~16:20 	見学は ~16:30 アンケート回収 星薬グッズがもらえるよ!	ミニ講義 (2F) ティーサロン (3F) (無料) [茶道部]  お茶、あり☑。	夢中! 熱中! 研究チュー!  星チュー太 品川チュー子		
15:00	16:20~ 別室にて審査					
16:30	16:25~16:40 ダンス部パフォーマンス 16:45~ 表彰式・記念撮影					
17:00	~17:00	回収は ~17:00	~16:30	~16:30	~17:00	~17:00

星薬科大学創立者 星一 (ほし・はじめ) 生誕140年

星薬科大学の創立者、星一は、1873(明治6)年12月25日に福島県で誕生しました。現在のいわき市、勿来(なこそ)というあたりです。大変苦勞をしてアメリカで勉強をして、コロンビア大学を卒業します。偶然フィラデルフィアで、まだ研究員だった野口英世と出会い、同郷ということもあり生涯を通じての親友となりました。

今年のクリスマスで、生誕140年になります。

星一、野口英世(右)と▶



知ってる? ホシヤク・トリビア ①

●薬学マークのレリーフを探せ!

薬学のシンボルは、ギリシャ神話にいわれを辿ることができる「蛇と杯」です。

星薬科大学のある場所には、左右に校花ムラサキハナナを従えた薬学マークのレリーフがあります。さて、それはどこでしょうか?

ヒント。創立100周年を記念して設置されました。

